

2016年1月11日 掲載 輸送新聞社

第一貨物社長

武藤 幸規

責任自覚し 責務果たす

当社は本年3月で75周年となります。これから先も当社は発展し続けねばなりません。そのため何が必要とされるか。その答えは、社員がしっかりと自律することであると思います。

まずは、ほかに頼ることなく、しっかりと自らの責任を自覚し、それぞれの責務を果たすことです。その上で、組織の目的をお互いの連携をとりながら達成するようにせねばなりません。



当社は、本年3月で第10次中期経営計画が終了します、残された3カ月ではありますが、いまだ成し遂げるべき課題はあ

ります。ぜひ全員で力を合わせ、目標を果たしましょう。

そして、その後4月からは第11次中期経営計画となります。目まぐるしく変わる環境の変化に対応する一方、いかなる環境変化にも動じない強固な体制づくりを目指し、力を合わせ努力を尽くしましょう。